

やさしく かしこく しなやかに



後援会だよりによせて
後援会会長 小松 三雄

会員の皆様には、後援会の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、各学校が休校となり、長く辛い不安な休校期間にもかかわらず、明るく登下校する元気な子供達の声を聞くと、以前と同じ生活に戻りつつあることに、保護者の方も喜んでおられることと幸いです。

また、学校再開については、関係者の皆さんのご苦労は計り知れなかつたことでしょう。いままで経験したことのない未知のウイルスとの戦い、感染症対策を始め子供さんを守るために、教職員の皆さんが一丸となり、支えてくれたことに、心から感謝申し上げます。今後、第二波、第三波が予想されておりますが、ピンチをチャンスに変えていかなければと考えます。

今年度の天童中部小学校の学校教育目標は、「心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育てる」めざす子供像が「やさしく」「かしこく」「しなやかに」、児童会の目標が「みんなで笑顔の空へ」と伺っております。この目標が達成できるように、支援していききたいと思います。

最近、報道機関等のニュースも暗いものが多く、弱者に対するいじめ、子供と親子の断絶など、同じ人間社会の生活の中で行われていることに、非常に残念と言わざるを得ません。自己中心的な考えを捨て、相手をいたわる心が大切だと思います。当たり前のことが、当たり前に行われる社会でなければなりません。子供は主役であり、地域の力です。地域の子供達をサポートし、応援していかなくてはならないと強く感じております。

後援会の目的は、教育の振興です。子供達が安心・安全な生活ができる環境が何よりであり、後援会としても地域が一体となって、明るい街づくりを推進していくことが不可欠と考えております。

今後とも、天童中部小学校後援会にご理解とご協力をお願い申し上げます。

後援会だより

第25号
令和2年7月
天童中部小学校後援会

後援会の活動と会計

令和2年度 事業計画

月日	事業名	摘要
6月12日	三役・理事会(紙上) 評議員会(紙上総会)	役員並びに規約、事業計画、予算・決算、会費納入方法の確認について 令和元年度事業報告・会計決算報告 令和2年度事業計画(案)・会計予算(案)
8月6日	後援会だより発行	第25号編集・発行 会費納入のお願い文書等の発送開始
8月24日	会費納入開始	※新型コロナウイルス感染防止のため、例年より納入メ切を1ヶ月遅らせて対応します。但し、感染拡大状況によっては変更も考えられます。その際は、電話やホームページでご連絡いたします。
9月30日	会費納入メ切	
10月23日	スポーツ少年団活動助成	天童中部小学校野球スポ少 天童中部サッカースポ少 天童中部小学校女子ミニバスケスポ少 舞鶴剣道スポ少
3月12日	後援会長褒賞	卒業記念品
3月12日	会計監査	後援会長、監事(2名)
3月19日	式典助成	式花(壇上)～卒業式～

令和元年度 事業報告

月日	事業名	摘要
6月14日	三役・理事会 評議員会(総会)	役員並びに規約、事業計画、予算・決算、会費納入方法の確認について 平成30年度事業報告・会計決算報告 令和元年度事業計画・会計予算
7月25日	後援会だより発行	第24号編集・発行
7月26日	会費納入開始	
8月30日	会費納入メ切	
9月14日	運動会全校花笠踊り助成	花笠指導講師謝礼
10月25日	スポーツ少年団活動助成	天童中部小学校野球スポ少 天童中部サッカースポ少 天童中部小学校女子ミニバスケスポ少 舞鶴剣道スポ少
3月11日	会計監査	後援会長、監事(2名)
3月19日	後援会長褒賞	卒業記念品(校章・学校名入革製キーホルダー)
3月19日	式典助成	式花(壇上)～卒業式～

令和2年度 後援会予算

1. 収入の部				
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	付記
1 会費	714,300	714,300	0	一般会員・教職員
2 繰越金	58,584	55,195	3,389	前年度より
3 預金利息	0	0	0	
合計	772,884	769,495	3,389	
2. 支出の部				
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	付記
1 学業奨励費	400,000	395,040	4,960	会長褒賞費(卒業祝品) 80,000 教育活動支援費 100,000 スポ少助成費 40,000 (4団体へ10000円ずつ) 掲示教育振興 10,000 読書教育振興 10,000 マーチング振興 10,000 運動会花笠振興 90,000 学校要覧印刷補助 60,000
2 環境整備費	90,500	80,000	10,500	HP運営費、式典花代等
3 環境整備基金	182,000	182,000	0	校舎内外環境整備のための積立
4 事務費	15,000	15,000	0	コピー代、紙代、通信費等
5 会報印刷費	80,000	80,000	0	後援会だより
6 予備費	5,384	17,455	△12,071	
合計	772,884	769,495	3,389	

令和元年度 後援会決算

1. 収入の部				
項目	予算額	決算額	増減	付記
1 会費	714,300	741,400	27,100	一般会員・教職員
2 繰越金	55,195	55,195	0	前年度より
3 預金利息	0	2	2	
合計	769,495	796,597	27,102	
2. 支出の部				
項目	予算額	決算額	増減	付記
1 学業奨励費	395,040	384,688	△10,352	会長褒賞費(卒業祝のキーホルダー) 75,000 教育活動支援費 123,524 スポ少助成費 40,000 (4団体へ10000円ずつ) 掲示教育振興 14,502 読書教育振興 9,900 マーチング振興 10,000 運動会花笠振興 51,762 学校要覧印刷補助 60,000
2 環境整備費	80,000	90,500	10,500	HP運営費・儀式用花
3 環境整備基金	182,000	182,000	0	校舎内外環境整備のための積立
4 事務費	15,000	7,385	△7,615	用紙等
5 会報印刷費	80,000	73,440	△6,560	後援会だより印刷
6 予備費	17,455	0	△17,455	
合計	769,495	738,013	△31,482	

収入総額 796,597円
支出総額 738,013円
差引残額 58,584円(次年度へ繰り越します)

令和2年度天童市立天童中部小学校後援会環境整備基金予算

■収入の部		■支出の部	
昨年度繰越金	563,663円	ジェットヒーター	200,000円
利息	47円		
環境整備基金より	182,000円		
計	745,710円	計	200,000円
収入 745,710円		支出 200,000円 = 545,710円	

令和元年度天童市立天童中部小学校後援会環境整備基金決算

■収入の部		■支出の部	
昨年度繰越金	534,117円	ジェットヒーター代	152,504円
利息	50円		
環境整備基金より	182,000円		
計	716,167円	計	152,504円
収入 716,167円		支出 152,504円 = 563,663円	

大切にしている三つの柱



校長 大谷 敦司

一〇〇年に一度と言われる新型コロナウイルスの流行で、学校も様々な対応を迫られています。一方で、学校が果たすべき役割を見失わないように三つの柱を立て教育活動を行っています。

一つは、「子供たちの安心・安全」を最優先するという事です。学校はいつでも子供たちの生命の安全が第一のねらいです。子供たちが必要な情報を得て、自分がどのような行動をとるべきかを考え実行できることは、たくましく生きていく上で必要な学力となります。

一つは、「つながり」を大切にすることです。人間は社会的動物だと言われています。他者との関係性において存在し、自分の居場所があれど心穏やかに生活できます。最も大切なのは家庭であり地域ですが、学校も居場所の一つでありたいと願っています。不安を感じながらも毎日だからこそ、誰かに繋がっているという思いを大切にしています。

一つは、「学力の保障」です。子供は本来、よりよく生きていきたい・学びたいと思っています。その達成を手助けするのが学校です。今回の突然の休校で、子供たちが一人でも学び続ける力を伸ばすことの重要性を痛感しました。形態としては、コンピュータを媒介として学びを進めることの必要性が高まりました。新しい授業の在り方を模索しています。

学校教育の指針であり、約十年に一度改訂される『小学校学習指導要領』が四月に完全実施となりました。改訂の経緯を説明する文章は「今の子供たちやこれから誕生する子供たちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想される」と始まります。困難な問題に立ち向かい解決し、新しい未来を創っていくのは子供たちです。だからこそ、学校はこれから三つの柱で、教育目標である「やさしく・かしく・しなやかに」子供たちを育んで参ります。人・モノ・コトのいずれもが厳しい状況です。学校後援会の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 天童中部小学校後援会役員(敬称略)

会長	小松 三雄
副会長	外山 正芳(柏木町) 山口 裕司(PTA会長)
監事	伊藤 和子(東本町) 松村 昌子(歴代PTA会長)
理事	町内会長 赤塚 弘実(小路) 佐藤 豊彦(本町) 伊藤 和子(東本町) 矢萩 英一(老野森) 滝口 幸男(泉町) 小松 三雄(糠塚) 澤 辰夫(東交り江) 古瀬 正勝(久野本) 外山 正芳(柏木町) 鈴木 照一(綿掛) 吉田 和雄(桜町) 富樫 政男(温泉)
	歴代PTA会長・現校長 山本 惣一 辻 輝彦 押野 茂彦 居鶴 弥太郎 枝松 正廣 斎藤 榮一 赤塚 弘實 吉田 隆 渡邊 哲 松村 昌子 須藤 智 神村 匡 矢野 博之 仲野 亮 鈴木 照一 山口 敦史 奥山 清春 大谷 敦司
評議員	各町区長(囃託員) *令和2年度囃託員名簿より記載しております 伊藤 茂徳(広小路1) 赤塚 弘実(広小路2) 長岡 政勝(広小路3) 佐藤 正之(天童中3) 川股 昭一(本町1) 荒井 文男(本町2) 福田 孝一(本町3) 大江 美久(本町4) 佐藤 豊(本町5) 東本町 安喰 順一(東本町1) 渋谷 文雄(東本町3) 吉田 英俊(東本町2・4) 吉野 潤(老野森1) 結城 美津子(老野森2) 福田 豊志郎(老野森3) 吉川 常之(老野森4) 伊藤 隆(老野森5) 武田 征雄(老野森6) 矢萩 英一(老野森7) 増子 まり子(老野森9) 武田 政幸(老野森10) 長岡 勝志(老野森11) 泉町 川崎 恒雄(泉町1) 工藤 恒幸(泉町2) 篠原 庄司(泉町3) 荻野 政雄(泉町4) 山口 博(泉町5) 糠塚 村山 清雄(糠塚) 丸山 克行(糠塚1) 萩原 晃(糠塚2) 鈴木 英夫(糠塚3) 東交り江 奥山 吉行(交り江4) 奥津 敏彦(交り江5) 久野本 石沢 健一(久野本1) 高橋 守(久野本2) 志田 豊彦(久野本3) 片桐 幸市(久野本4) 鈴木 弘(久野本1) 星川 昭一(久野本2) 市川 勝弘(久野本3) 矢萩 春英(久野本4) 大江 政彦(久野本5) 佐藤 好男(久野本6) 熊澤 教一(久野本7) 武田 政幸(久野本8) 庄司 康夫(久野本9) 伊藤 勝美(久野本10) 古瀬 正勝(久野本11) 今野 弥寿男(久野本12) 設楽 博美(久野本13) 高橋 秀一(久野本14) 會田 啓一(久野本15) 小野 明(久野本16) 名和 達二(柏木町1) 稲毛 章(柏木町1) 柏木町 佐藤 武(老野森綿掛) 吉田 和雄(桜町) 綿掛 桜町 温 泉 新井 武(温泉西1) 山川 堅司(温泉西2) 大沼 智彦(温泉中1) 伊東 佳三(温泉中2) 布川 恵美子(温泉中3) 菅野 代志(温泉中4) 成田 節子(温泉中5) 高橋 康順(温泉東1) 山口 和男(温泉東2) PTA学年委員長 瀧口 岳宏 福原 茂統 斎藤 俊幸 伊藤 純平 伊藤 晴康 渡邊 聡
	顧問 市議会議員 天童校長(学区在住) 元校中部公民館長 伊藤 和子 鈴木 照一 五十嵐 浩之 佐藤 孝一 森谷 英夫 松村 昌子
幹事	PTA副会長 PTA幹事 本校職員 斎藤 友洋 伊藤 豪 黒澤 友晴 遠藤 哲也 黒田 純子 奥山 浩明 森谷 和則 川口 隆 堀川 一男 長岡 由佳 高橋 豊 後藤 久美子



「生きる力」を育む教育課程の創造

月	火	水	木	金
8:20-8:55	朝活動	朝活動	朝活動	朝活動
8:55-9:40	1校時(3M)	1校時(3M)	1校時(3M)	1校時(3M)
9:45-10:30	2校時(3M)	2校時(3M)	2校時(3M)	2校時(3M)
10:30-10:55	中間休み	中間休み	中間休み	中間休み
10:55-11:40	3校時(3M)	3校時(3M)	3校時(3M)	3校時(3M)
11:45-12:30	4校時(3M)	4校時(3M)	4校時(3M)	4校時(3M)
12:30-13:15	昼食	昼食	昼食	昼食
13:15-13:50	5校時(4M)	5校時(4M)	5校時(4M)	5校時(4M)
13:50-14:50	6校時(3M)	6校時(3M)	6校時(3M)	6校時(3M)
14:55-15:55	7校時(3M)	7校時(3M)	7校時(3M)	7校時(3M)
16:10-16:55	8校時(3M)	8校時(3M)	8校時(3M)	8校時(3M)

授業時間の弾力的な運用。子供たちのより良い「育ち」を目指します。
5年生から、教科担任制の授業も取り入れられます。



「生きる力」を育む教育課程の創造

- 第7次天童市総合計画(平成29年度~令和6年度)
- 第2次天童市教育振興計画(令和2年度~令和6年度)
- 天童市教育委員会学校教育目標「未来を描き、問いを立て、解決・創造する力を育む学校教育~自立・共生・創造~」

学校教育目標 心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育てる

- やさしく** 他人の痛みが分かる想像力と自ら判断し行動する力を育む
- かしく** 資源を活用し仲間と協働して課題解決に向かう力を育む
- しなやかに** 多様性を大切に物事に粘り強く柔軟に取り組む力を育む

経営の方針 地域の中で、一人一人を大切に特別支援で、自己指導力を育む生徒指導で、主体性を伸ばす学習指導で、自分事として問題に向き合い解決に向けて思考し続ける子供を育てていきます。

本年度の重点・具体策

「包括的で持続可能な社会」の創り手を地域社会と共に育むために

- 1 安心・安全な学校づくり**
 - 「自分のいのちは自分で守る」意識を高める安全指導の徹底
 - 「いじめ防止基本方針」の理解と方針に沿った実践(対策委員会、アンケート、個人面談等)
- 2 多様性に配慮した教育環境づくり**
 - 子供の特性に応じた支援体制の構築(特支7級を核として)
 - 幼児小中の連続した支援
 - 校外の他機関との連携強化
 - 子供のありのままを受け入れる生徒指導のための研修
- 3 自立・共生・創造につながる学校生活づくり**
 - 児童会を中心とした自主的・自立的活動の充実
 - PTA・地域と連携した挨拶運動
 - 考え話し合う道徳の授業の充実
 - 地域の人もこの「本物」に学ぶ
 - 人権教育
- 4 学び続ける子供を育てる**
 - 目指す授業→子供が学ぶ(子供主体)授業⇒授業改善の柱は「理解」と「覚悟」
 - ※ 須正裕先生・齊藤一弥先生に学ぶ研修、小幡章先生に学ぶ5回研修会、山形大学との連携

PTA
 ○「子ども110番」事業
 ○交通安全指導
 ○親子読書運動

地域
 ○「子ども見守る隊」事業
 ○「おはなし箱」(読み聞かせ)
 ○土曜いちご学校(放課後子ども教室)
 ○放課後児童クラブ

天童市役所
 人権擁護委員会
 天童警察署

研究主題 学び続ける子供の育成~子供理解に基づくアプローチ~

- 子供の事実を見取ることから学びをつくっていきます**
 - 子供の意欲の背景に思いを寄せます。
 - 教師のコーディネート力を磨きます。
 - 深い内容研究を教材研究へつなげます。
- 子供の自己指導力を育てていきます**
 - 自己決定する場を大切にします。
 - 一人一人が自分の存在を感じる場を大切にします。
 - 互いを思いやる気持ちを大切に育てます。
- 具体的な支援策で学びやすい環境をつくります**
 - 一人一人の資質・能力に注目して学びを深めていきます。
 - 個別支援・指導計画をもとに支援していきます。
 - 学校内外の資源を生かして学びを進めていきます。

中部小学校のホームページを、是非ご覧ください!

天童市立天童中部小学校

〒994-0013 天童市老野森2丁目6番4号
TEL 023-654-2301 FAX 023-654-2302

天童中部小学校へようこそ

中部小日記

各学年のカリキュラム

学校

新着情報

学校案内

いちよう学校

【発信情報】

- ◇連絡 ◇学校だより ◇学年カリキュラム
- ◇学年の部屋 ◇年間行事予定 ◇学習動画等

※【重要情報】※
 ◎学校計画と学年カリキュラム【学習に関する計画】の変更について(6月1日現在)
 ◎令和2年度年間計画(6月1日現在)
 ◎各学年の学習に関する計画(6月1日現在)については、各学年の部屋に掲載しています。

連絡事項

教育活動再開(25日~)について(再確認)

25日(月)からの学校再開について

学校だより

安全・安心を最優先して

年間計画

昨年度、学校後援会の皆様のご支援で、本校のホームページをリニューアルさせていただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休校中は、学校と家庭を結ぶ貴重な情報発信ツールとして、大変有効に活用させていただきました。これからも、子ども達の様子やお知らせ等様々な情報を積極的に発信していきますので、是非、ご覧ください。

<https://www.tendo-chubu.jp/>